

戊辰の夢

青森県知事 三村 申吾

先般北海道・北東北の知事会があって、恥ずかしながら五稜郭を修学旅行以来に訪れた。

榎本武揚という人物は、その着眼力、構想力において、改めてすごいと驚かされるばかりであった。

実現性はどれだけかはともかく、本気度満々で蝦夷共和国を函館の地を中心に立ち上げ、外交を駆使して、蝦夷地資源を活用しながら、通商をもって明治新政府と伍して生き抜かんとしたのであろうその熱さには、感服するところ大である。

実は昔、勤めていた出版社で、直木賞作家綱淵謙錠さんの『航(こう)』という、オランダで建造された「フォルリヒター」こと「開陽丸」の小説を担当したことがあり、いろいろな意味で五稜郭訪問は感慨深いものがあった。

榎本公の大胆な志から150年、津軽海峡を貫く新幹線や、国内外との航空路線、高速フェリーやコンテナ船の航路、そしてこれら有機的に結びつける道路網が整いつつある。

榎本公が生きた蒸気船時代には想像もつかなかったであろうこうしたロジスティクス・交流基盤を背景に、両地域を一体とする「津軽海峡交流圏」を創り上げ、さらに「津軽海峡経済圏」へと発展させる夢の実現に向けて、いよいよスタートが切られることとなった。

青森・道南を合わせると、人口184万人、GDP5兆8,714億円、そして観光客は4,558万人と、札幌圏、仙台圏に匹敵する。

しかもこの地は、北米大陸と東アジアとの海上物流の3割を担い、将来的に北極海航路の重要なルートとなる可能性高まる津軽海峡を持つ、東アジアのゲートウェイとしての地政学的重要性を備えた、

申吾の ほっとコラム

将来性あふれる大圏域でもあるのだ。

しかし、可能性あふれる大きな夢であればこそ、丁寧に、慎重に、一つひとつの可能性を具体化し、石垣を積むようにしっかりと実績を重ねていくことが、本当に大切と考えている。

そのためにまず為すべきいろいろな事がもう、前後してスタートしている。

- ・東南アジアにまで翌日に荷物を届けるA! Premium(エープレミアム)
- ・観光の新しい形としての立体観光やサイクルツーリズム
- ・金融界、経済界で進む広域連携
- ・宇宙航空研究開発機構との共同研究
- ・クルーズ船、コンテナ貨物、バルク貨物の誘致
- ・メンテナンスセンターなど新しい動きに着目した産業の誘致・創出等々である。

土台が出来てゆくほどに、今後ますます実現すべきことが増えるだろう。着実に一つひとつの“海峡”プロジェクトを成し遂げ進化させ、確かなる交流圏を築き上げていきたい。

「ここに地終わり海始まる」

ポルトガル・ロカ岬の碑に刻まれた、欧州の地から世界の海へと挑んだ大航海時代の航海者たちを称えた16世紀の詩の一節である。

「戊辰の夢今ここにひらく」

新たな装いをまとった戊辰の夢が、今、一衣帯水の青森の地で形を見せ始めている。ここに生まれた者として、榎本公の志を引き継ぎ、挑み、子どもたちに語り継いでいくことは、使命だと思ふのである。



人口減少克服

未来を変える挑戦

最終回

人口増加につながる
仕組みをつくる

人口減少克服に向けた県の取組や、青森県の現状などをシリーズでお伝えします。

青森県で働こう! ~高校生・大学生の県内就職・定着を応援します~

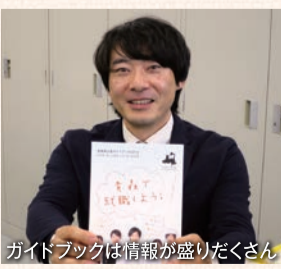
青森県では、長い間、県外への転出者数が転入者数を上回っており、特に就職や進学期の18歳や22歳での転出が多くなっています。一方、近年は、家族や友人のいる県内での就職を希望する学生も増えており、地元志向も強まっています。

人口減少を克服し、青森県が将来も持続していくためには、多くの若者が県内で働き、暮らしていくことが非常に重要です。

そこで、これから就職活動が始める皆さんが県内に就職し、また、既に就職が決まった皆さんが職場に定着していくためのポイントをご紹介します。

その1 県内の就職情報をよく知る

自分に合った仕事を見つけ、希望する会社に就職するためには、県内にどんな企業があるのか、その企業はどんな人材を求めているのかなどの情報をよく知ることが大切です。



ガイドブックは情報が盛りだくさん

県では、高校生や大学生向けに企業見学会や合同企業説明会などを開催しているほか、県内企業の

情報や就職活動のポイントなどを分かりやすくまとめたガイドブックを作成し、配布しています。県内には魅力ある企業がたくさんあることがきっと分かるはずです。ぜひご活用ください。

その2 家族でサポートする

就職する際、先生や友達はもちろんですが、家族も大事な相談相手です。人生の先輩としてアドバイスしましょう。また、仕事を辞めたいと相談があったときは、理由をきちんと聞きましょう。

就職状況は日々変わります。家族も「ジョブカフェあおもり」など、県内就職を支援する機関を利用し、県内就職に関する情報を知った上で、サポートすることが大事です。

その3 離職する前にもう一度考える

青森県は、新規高卒者の入社3年後の離職率が全国平均と比べて高い水準にあります。

県では、若年者の職場定着のため、高校生や保護者の方を対象とした就労意識形成セミナーや、県内の企業向けに、新入社員、先輩社員、経営者などそれぞれに対する研修会を実施しています。

一度離職すると再就職先を探すのは難しい状況です。離職する前にもう一度考えてみましょう。

その4 ジョブカフェあおもりに行く

「ジョブカフェあおもり」では、ハローワークと連携して、職業適性診断や履歴書作成支援、模擬面接などの就職に関する相談から職業紹介に至るまで、一貫した総合的就職支援を行っています。



ジョブカフェあおもり

ぜひお気軽にご相談ください。

青森市安方1-1-40 青森県観光物産館アスパム3F
☎017-731-1311 FAX017-731-1312
〈サテライトスポット〉弘前市(ヒロロ3階)、八戸市(八戸市庁別館5階)、むつ市(むつ市役所内)

【問合せ先】青森県 労政・能力開発課
☎017-734-9398 FAX017-734-8117
詳しくは、[青森県 労政・能力開発課](#)